日本では今年戦後 70年となり、悲惨な戦争の実態を語ってくれる人たちもだんだんと少なくなってきている。戦争を知らない世代が親になり、子どもたちに伝えるのが難しくなっている今こそ、戦時中に書かれた本や新聞を見て、日本でどういうことが起きていたのかを知り、平和についてじっくり考えみるのはどうだろうか。いつまでも「戦後」でありますように…

ケースの中の本は貸出できません。 閲覧はできますので、職員に声をお掛け下さい。 実際に手に取って、当時の日本を感じてみましょう。

